

春の交通安全県民運動実施要綱

運動期間：2019年5月11日（土）～5月20日（月）

交通事故死ゼロを目指す日：2019年5月20日（月）

運動の目的	この運動は、県民一人ひとりが、交通ルールを守り、正しい交通マナーを実践することにより、交通事故を防止することを目的とする。			
運動の進め方	実施機関・団体は、相互の連携を密にして、地域や組織の実情に即した実効性のある交通安全運動を展開するものとする。			
運動の重点及び実施事項				
重点	子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止	飲酒運転の撲滅	自転車の安全利用の推進	全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
運転者・歩行者は	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子供や高齢者に対する思いやりのある運転に努めましょう。特に、高齢運転者は、運転能力に応じた安全運転を心がけましょう。 ○ 早めにライトを点灯し、ハイビームを効果的に活用しましょう。 ○ 夕暮れ時・夜間に外出するときは、反射材用品や明るい服装を着用しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 飲酒運転は犯罪です。飲酒運転は「絶対しない、させない、許さない、そして、見逃さない。」ことを徹底しましょう。 ○ 車を運転するときは、アルコールが残っていないか確認しましょう。 ○ 飲酒運転を見かけたら、迷わず110番通報しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「自転車安全利用五則」を守りましょう。 ○ 歩道を通行する際は、歩行者優先です。安全な運転に努めましょう。 ○ 夕暮れ時は早めにライトを点灯し、反射材用品を着装しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 車に乗る全ての人がシートベルトを正しく着用しましょう。 ○ チャイルドシートは、体格に合ったものを使用し、座席に正しく取り付けましょう。
家庭・地域・職場では	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子供と高齢者に対する交通安全指導、保護啓発活動を推進しましょう。 ○ 交通上の危険な箇所や道路への飛び出し等の危険性、身近に起きた交通事故について話し合いましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 飲酒運転による事故の悲惨さや責任の重さについて話し合いましょう。 ○ 車を運転することを知りながら酒を勧めること、酒を飲んで運転するおそれのある人に車を貸すこと、飲酒運転の車に同乗することは犯罪です。お互いに注意しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「ながらスマホ」の危険性・迷惑性について話し合いましょう。 ○ 安全のために子供にはヘルメットを着用させましょう。 ○ 自転車保険に加入しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ シートベルトとチャイルドシートの着用の必要性について話し合いましょう。 ○ 各種行事や会合等で、シートベルトとチャイルドシートの正しい着用を呼びかけましょう。
実施機関・団体では	<ul style="list-style-type: none"> ○ 横断歩道マナーアップ運動を積極的に推進しましょう。 ○ 参加・体験型の交通安全講習会を積極的に開催しましょう。 ○ 安全運転サポート車などの普及を促進しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 福岡県飲酒運転撲滅条例の周知に努めましょう。 ○ 企業・店は飲酒運転撲滅宣言企業（店）に登録し、「ハンドルキーパー運動」を積極的に推進しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 福岡県自転車条例の周知に努めましょう。 ○ 反射材用品の着装やライト点灯を促進する広報啓発活動を推進しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ シートベルトとチャイルドシートの着用効果に関する広報啓発活動を推進しましょう。 ○ シートベルトコンビンサーや視聴覚教材を活用した交通安全教育を推進しましょう。

自転車安全利用五則 ① 自転車は車道が原則、歩道は例外 ② 車道は左側を通行
③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行 ④ 安全ルールを守る ⑤ 子供はヘルメットを着用